

だれでもが安心して

いきいきと暮らせる阿賀野市をめざして



わが国の平均寿命、健康寿命は、世界でも最高水準にあります。しかしながら、私たちの生活様式の変化に伴う生活習慣病の増加や高齢者向け介護サービスの充実といった新たな課題に直面しており、21世紀の社会に対応した総合的な健康づくり施策の展開が求められております。

このような現状を踏まえ、本市では、市民一人ひとりがゆとりと生きがいを持ち、健康で幸せな生活が送れるよう、健康寿命を延ばし、寝たきりにならないための予防を個人・家庭・地域及び行政が一体となって取り組む『健康あがの21計画』を策定いたしました。

この計画は、『だれでもが安心していきいきと暮らせる阿賀野市』をスローガンに生活習慣の改善を市民・地域が主体となり、疾病を予防する「一次予防」に重点を置き、ライフステージごとに健康づくりの課題や市民、行政が取り組む具体的目標を示しています。

今後、この計画の推進にあたっては、行政はもとより関係機関や市民、地域、学校、企業等が一体となって健康づくりに取り組む必要があります。

終わりに、この計画の策定にあたり、熱心にご検討をいただきました策定委員会、ワーキング部会のみなさまをはじめ、栄養調査やアンケート調査などにご協力をいただいた市民のみなさまに心からお礼を申し上げます。

平成18年 3月

阿賀野市長 本田 富雄